

令和 6 年 1 月 日

入間市長 杉 島 理一郎 様

入間市高齢者福祉審議会

会長 春 名 恭 一

入間市第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画の策定  
について（中間答申）

令和 5 年 4 月 27 日付け入高第 48 号で諮問のありました「入間市第 10 次  
高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画の策定について」のうち、第 9  
期介護保険事業計画期間（令和 6～8 年度）の第 1 号被保険者保険料基準額に  
ついて、当審議会において検討し、下記のとおり取りまとめましたので、ここ  
に中間答申をいたします。

なお、最終答申は、3 月中旬に提出いたします。

## 記

- 1 中間答申事項 第 9 期介護保険事業計画期間（令和 6～8 年度）の第 1  
号被保険者保険料基準額は、5,390 円（月額）に改定  
する。また、保険料率を国の定める標準乗率に変更する。

## 2 理 由

当該計画期間中に団塊世代の全ての方が 75 歳に到達することにより、  
今後も要介護（支援）認定者数の増加が見込まれます。それに伴う介護サ  
ービスの需要の増加、介護報酬の改定等により、介護サービス給付費の増  
加が見込まれることから、保険料率及び保険料基準額を改定することで安  
定した介護サービス提供体制の維持が可能になると判断しました。

なお、介護給付費準備基金を活用することにより、保険料の上昇を可能  
な限り抑制したものです。